

没後40年

熊谷守一

生きるよろこび



開館20周年記念
 展覧会特設サイト <http://kumagai2017.exhn.jp/>

KUMAGAI MORIKAZU

THE JOY OF LIFE

2018年4月14日(土)

—6月17日(日)

開館時間=9時40分-18時 入場は17時30分まで
 休館日=4月16日(月)、23日(月)、5月1日(火)、8日(火)、
 14日(月)、21日(月)、28日(月)、6月5日(火)、11日(火)

主催=熊谷守一展実行委員会(愛媛県、愛媛新聞社)、
 日本経済新聞社
 協賛=大日本印刷
 愛媛展特別協賛=大ーガス
 出品協力=愛知県美術館、岐阜県美術館、
 熊谷守一つけち記念館、天童市美術館
 特別協力=柳ヶ瀬画廊
 後援=松山市、松山市教育委員会、
 愛媛県市町教育委員会連合会、(公財)愛媛県教育会、
 愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、
 愛媛県PTA連合会、愛媛県老人福祉施設協議会、
 愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、
 (公財)愛媛県文化振興財団、南海放送、テレビ愛媛、
 あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

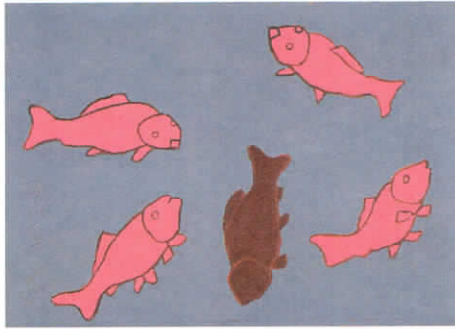


 愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
 Tel. 089-932-0010 Fax. 089-932-0511
<http://www.ehime-art.jp/>



1



2



3



4



5

- 1 《たまご》1959年 愛知県美術館 木村定三コレクション
- 2 《稚魚》1958年 天童市美術館
- 3 《白仔猫》1958年 愛知県美術館 木村定三コレクション
- 4 《ハルシヤ菊》1954年 愛知県美術館 木村定三コレクション
- 5 《ヤキバナカエリ》1956年 岐阜県美術館
- 表面上《朝の日輪》1955年 愛知県美術館 木村定三コレクション
- 表面下《猫》1963年 愛知県美術館 木村定三コレクション

明治から昭和を生きた画家、熊谷守一(1880-1977)は、徹底して対象をみつめ、身近ないちを生き生きと描きました。とくに晩年に到達した、あかるい色と単純化されたかたちによる独自の画風は、今も多くの人々を惹きつけてやみません。

本展は、昨年没後40年を迎えた熊谷の画業を、油彩画を中心に、水墨画、書など190点を超える作品で振り返る四国で久しぶりの大回顧展となります。また、スケッチや日記も紹介し、その大らかでありながら、他に類をみない作品の制作背景に迫ります。熊谷がその眼と手でとらえた世界の豊かさを感じていただければ幸いです。

*会期中、一部展示替えがあります。

●関連イベント

○記念講演会

4月14日(土)14:00から
 講師：蔵屋美香(東京国立近代美術館企画課長 / 本展企画者)
 場所：講堂
 *先着120名、申込不要、無料

○土曜講座「モリカズと生きる」

①「熊谷守一、97歳」
 5月26日(土)14:00から
 ②「《桃》にみる：守一と野間仁根」
 6月16日(土)14:00から
 講師：当館学芸員
 場所：ハイビジョンギャラリー
 *申込不要、無料

○学芸員とトコトンミル会

①みんな向き
 4月28日(土)、6月9日(土)13:00から
 ②こども向き
 5月5日(土・祝)13:00から
 場所：企画展示室
 *申込不要、要企画展観覧券

○ワークショップ「たいけんモリのまなざし」

4月28日(土)、29日(日)、30日(月・振休)、
 5月3日(木・祝)、4日(金・祝)、5日(土・祝)
 各日14:00-15:00
 場所：特別展示室
 協力：べんてる株式会社
 *申込不要、無料

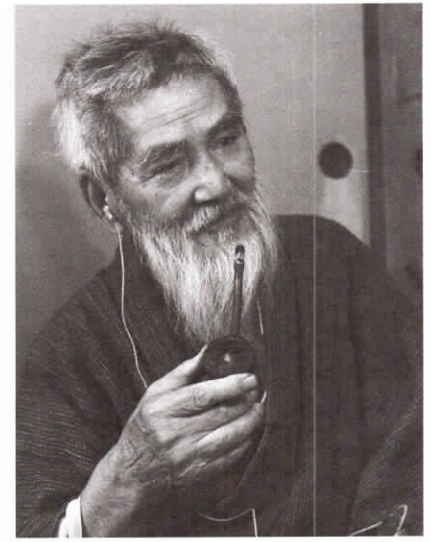
○モリ[森]のお茶会

表千家同門会愛媛県支部：4月28日(土)、29日(日)
 茶道裏千家淡交会松山支部：4月30日(月・振休)、5月3日
 (木・祝)、4日(金・祝)、5日(土・祝)、6日(日)
 各日10:00-15:00
 場所：南館前庭
 *お茶券付観覧券(1,300円)は5月6日まで販売しております。
 *展覧会をイメージしたお茶菓子をご用意しております。*当日会場にてお茶券のみ(500円)も購入できます。

○モリをみる、考える、話す、聴く

5月13日以降の毎週日曜 11:00-11:30
 ナビゲーター：当館作品ガイドボランティア
 場所：企画展示室
 *申込不要、要企画展観覧券

同時開催：コレクション展「守一から野間仁根へ」
 *企画展半券でご覧いただけます。



撮影：日本経済新聞社

熊谷守一 くまがい・もりかず

現在の岐阜県中津川市付知町生まれ。1900(明治33)年東京美術学校に入学し、黒田清輝や藤島武二らに学ぶ。1909(明治42)年、第3回文展で褒状受賞。1915(大正4)年から二科会を主な発表の場とした。貧困や家族の死、自身の病などに向き合いながら描き続け、97歳で逝去。晩年多くの時間を過ごした住居跡には「豊島区立熊谷守一美術館」が立つ。

○観覧料

大人=1,300(1,100)円
 高大生=900(700)円
 小中生=700(500)円
 お茶券付観覧券=1,300円

※()内は前売料金。※お茶券付観覧券は5月6日まで発売。※団体(20名以上)、満65歳以上の方は、前売料金で当日入場できます。※障がい者手帳等をお持ちの方とその付添いの方1名は無料です。※企画展半券でコレクション展もご覧いただけます。※前売券発売所：愛媛県美術館、愛媛新聞旅行、愛媛新聞社の県内支社・エリアサービス(取り寄せ)、いよてつ高島屋、フジグラン(エミフルMASAKI、川之江、新居浜、西条、今治、松山、重信、大洲、北浜、北宇和島)、コープえひめ生活文化サービス、明屋書店県内全店、ローソンチケット(Lコード62201)、チケットぴあ(Pコード768-925)ほか



○アクセス

市内電車「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分
 駐車場は、県庁西駐車場(2時間無料)をご利用できますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等をご利用ください。

お問い合わせ：熊谷守一展実行委員会事務局
 (愛媛新聞社営業局企画事業部内) Tel.089-935-2355